

企画セッション

◆ 知財によるベンチャー育成 ◆

【セッションの内容】

■ 講演者

座長 金井 一頼 日本ベンチャー学会会長（大阪商業大学教授／大阪大学名誉教授）
森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科教授

基調講演1（30分＋5分）

金井 一頼 日本ベンチャー学会会長／大阪商業大学総合経営学部教授
「大学発ベンチャーの意義と課題：新産業創出プラットフォームの必要性」

基調講演2（30分＋5分）

寺崎 智宏 文部科学省 科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課課長補佐
「大学発ベンチャー創出の新たな試みと知財」

パネルディスカッション

パネリスト

金井 一頼 日本ベンチャー学会会長（大阪商業大学教授／大阪大学名誉教授）
森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科教授
寺崎 智宏 文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課課長補佐
谷 正之 バイオサイトキャピタル株式会社代表取締役社長
渡部 俊也 東京大学先端科学技術研究センター教授（知財学会副会長・理事）

■ 内容

少子高齢化社会の中で持続的な日本経済の発展のためにイノベーションの重要性が指摘され、政府の新経済成長戦略においても、ライフサイエンス分野のイノベーションが大きく掲げられている。特に、知財を基盤としたバイオベンチャーや大学発ベンチャーの創出と成長が期待されているが、欧米と比べ日本では一定の成果はでていないもののまだ不十分である。文部科学省においても、「大学発新産業創出拠点プロジェクト(START)」という新しい制度が始まり、従来になかった支援策が行われている。本シンポジウムでは、日本ベンチャー学会と共同企画として、日本のベンチャーにおける知財の重要性と知財創出のための新規方策について議論する。

パネリスト略歴

金井 一頼（かない かずより）

1981年神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了、1981年弘前大学人文学部講師、助教授、1985年滋賀大学経済学部助教授、1989年北海道大学経済学部助教授、1995年北海道大学経済学部教授、2000年北海道大学大学院経済学研究科教授、2004年大阪大学大学院経済学研究科教授、2012年大阪商業大学総合経営学部教授、大阪大学名誉教授、現在に至る。日本ベンチャー学会会長、企業家研究フォーラム副会長、組織学会評議員、企業と社会フォーラム理事。2008年から2010年まで公認会計士試験委員。（財）関西生産性本部評議員等の委員を兼任。

企画セッション

◆ 知財によるベンチャー育成 ◆

森下 竜一 (もりした りゅういち)

1991 年大阪大学医学部老年病講座大学院修了。同年スタンフォード大学循環器科研究員。1998 年大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学助教授に就任。1999 年株式会社メドジーン (現アンジェスMG株式会社) を設立し、2000 年取締役就任 (現任)。2003 年より大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学教授、現職就任。医学博士。岡山県出身。1962 年生まれ。

日本高血圧学会、血管生物医学会、抗加齢医学会、日本知財学会、日本ベンチャー学会、日本遺伝子治療学会の学会理事を務める。文部科学省科学技術・学術審議会にて人材育成委員会や産官学連携推進委員会などの委員を兼任。元知的財産戦略本部本部員 (本部長 内閣総理大臣：2003-2006)

寺崎 智宏 (てらさき ともひろ)

文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課課長補佐。京都大学大学院理学部卒、ハーバード教育大学院修士課程修了。文部科学省においては、科学技術政策の企画・立案業務を中心に従事。留学後、研究開発局開発企画課核不拡散・保証措置室室長補佐として、国際原子力機構 (IAEA) との国際交渉や日本の原子力関連施設の査察業務等に従事。現在、大学発ベンチャー関係施策をはじめ、産官学連携にかかる政策の企画・立案業務を担当している。

谷 正之 (たに まさゆき)

バイオ・サイト・キャピタル株式会社 代表取締役社長

昭和 57 年 熊本大学法文学部法学科卒業、昭和 57 年 野村證券(株)入社、平成 11 年 ナスダック・ジャパン株式会社に入社、平成 14 年 バイオ・サイト・キャピタル(株)を設立。代表取締役社長就任 (現任)。バイオベンチャーの育成支援を目的として、投資事業とインキュベーション施設 (レンタルラボ) の運営を行う。大学のシーズからの起業やハンズオンとして取締役を兼務などインキュベーション活動を行う。平成 16 年 大阪大学連携型起業家育成施設「彩都バイオインキュベータ」開業、平成 19 年 ケンブリッジ大学 (英国) MOTI (Management of Technology and Innovation) Program (修了)、平成 21 年 大阪大学産学連携推進本部シーズ検討会メンバー、平成 22 年 NPO 青い銀杏の会 事務局長、平成 24 年 大学発新産業創出拠点プロジェクト 代表事業プロモーター (現任)、昭和 35 年 2 月 2 日 生まれ 大分県出身

渡部 俊也 (わたなべ としや)

東京工業大学 無機材料工学専攻 博士課程修了

民間企業 事業部次長等を経て 98 年より 東京大学客員教授、2001 年より教授

現在 東京大学先端科学技術研究センター 技術経営分野 教授の他工学系研究科技術経営戦略学専攻、政策ビジョン研究センターの教授、また東京大学産学連携本部副本部長、東京大学安全保障輸出管理支援室室長 などを兼任

また、東京理科大学知的財産戦略専攻 客員教授、文部科学省科学技術政策研究所客員研究員、日本知財学会副会長・理事 等を兼務